

久邇宮殿下の御視察
磐城炭礦は御取止め
今二十三日勿來の關に御成り
渡警察部長御迎ひ申上げて
宮殿下の御成りで



手落なきやう打合
久遠砲術長宮殿下の御軍務遊
され軍艦木會が明二十四日
午後小名濱に寄港、殿下には
御都合によつて小名濱築港そ
の他を御視察遊される趣のた
め平署では今二十三日横山署
長並に穂積特高部長同地に出
張町當局と御視察地及び御順
路の交通等につき手落なきや
う打合せを述べた

平署と小名濱町が
手落なきやう打合

久遠砲術長宮殿下の御軍務遊
され軍艦木會が明二十四日
午後小名濱に寄港、殿下には
御都合によつて小名濱築港そ
の他を御視察遊される趣のた
め平署では今二十三日横山署
長並に穂積特高部長同地に出
張町當局と御視察地及び御順
路の交通等につき手落なきや
う打合せを述べた

石城郡に於て本年度施行され
る三ヶ港開工事は既報の如く
豊間築港の二萬八千圓これは
七、八兩年度の工事残である
要すべきものがあると縣が
工事主体になつてある江名町
中の作港内にそれにも考究を
要すべきものがある爲め小林
を新設すれば完成することに
なつてゐるが植田町小濱の二
萬八千圓は港内浚渫に研究を
省と打合せを述べて歸所した
が右に就て左の如く語つた

平町の高級助役として白羽の
矢を立てられた前郡山警察署
署長猪狩浦氏に對する町議の意
向は賛否二派に分れ議員二十
九名に於て假りに賛成者が多
数であるにしても飽くまで滿
場一致を主義方針とする青沼
市長は高級助役の決定は常分實
行を試みられてゐたが、結果は
折衝を試みられてゐたが、決
定は人事問題に彼の辭職をして
満場一致を以て行けぬものとせば後日に譲

郡山消防幹部の平消防視察

郡山市に於ける常設消防署

津は本年度で竣工する鳴川

は外形だけ今造つて居り港

内浚渫は來年度で終る豫定

になつてゐる三港共に本縣

に於ける所記の三港と施設

計画から工費も十五、六万

程度のものでよく似てゐる

爲め非常な参考になつた

一寸危介な小浪は今技術的

に研究を進め設計々諭中で

ある其れが出来れば實施の

指令が来る譯であると

津は本年度で竣工する鳴川

は外形だけ今造つて居り港

内浚渫は來年度で終る豫定

になつてゐる三港共に本縣

に於ける所記の三港と施設

計画から工費も十五、六万

程度のものでよく似てゐる

爲め非常な参考になつた

一寸危介な小浪は今技術的

に研究を進め設計々諭中で

ある其れが出来れば實施の

指令が来る譯であると

津は本年度で竣工する鳴川

は外形だけ今造つて居り港

内浚渫は來年度で終る豫定

になつてゐる三港共に本縣

に於ける所記の三港と施設

計画から工費も十五、六万

程度のものでよく似てゐる

爲め非常な参考になつた

一寸危介な小浪は今技術的

に研究を進め設計々諭中で

ある其れが出来れば實施の

指令が来る譯であると

津は本年度で竣工する鳴川

は外形だけ今造つて居り港

内浚渫は來年度で終る豫定

になつてゐる三港共に本縣

に於ける所記の三港と施設

計画から工費も十五、六万

程度のものでよく似てゐる

爲め非常な参考になつた

一寸危介な小浪は今技術的

に研究を進め設計々諭中で

ある其れが出来れば實施の

指令が来る譯であると

津は本年度で竣工する鳴川

は外形だけ今造つて居り港

内浚渫は來年度で終る豫定

になつてゐる三港共に本縣

に於ける所記の三港と施設

計画から工費も十五、六万

程度のものでよく似てゐる

爲め非常な参考になつた

一寸危介な小浪は今技術的

に研究を進め設計々諭中で

ある其れが出来れば實施の

指令が来る譯であると

津は本年度で竣工する鳴川

は外形だけ今造つて居り港

内浚渫は來年度で終る豫定

になつてゐる三港共に本縣

に於ける所記の三港と施設

計画から工費も十五、六万

程度のものでよく似てゐる

爲め非常な参考になつた

一寸危介な小浪は今技術的

に研究を進め設計々諭中で

ある其れが出来れば實施の

指令が来る譯であると

津は本年度で竣工する鳴川

は外形だけ今造つて居り港

内浚渫は來年度で終る豫定

になつてゐる三港共に本縣

に於ける所記の三港と施設

計画から工費も十五、六万

程度のものでよく似てゐる

爲め非常な参考になつた

一寸危介な小浪は今技術的

に研究を進め設計々諭中で

ある其れが出来れば實施の

指令が来る譯であると

津は本年度で竣工する鳴川

は外形だけ今造つて居り港

内浚渫は來年度で終る豫定

になつてゐる三港共に本縣

に於ける所記の三港と施設

計画から工費も十五、六万

程度のものでよく似てゐる

爲め非常な参考になつた

一寸危介な小浪は今技術的

に研究を進め設計々諭中で

ある其れが出来れば實施の

指令が来る譯であると

津は本年度で竣工する鳴川

は外形だけ今造つて居り港

内浚渫は來年度で終る豫定

になつてゐる三港共に本縣

に於ける所記の三港と施設

計画から工費も十五、六万

程度のものでよく似てゐる

爲め非常な参考になつた

一寸危介な小浪は今技術的

に研究を進め設計々諭中で

ある其れが出来れば實施の

指令が来る譯であると

津は本年度で竣工する鳴川

は外形だけ今造つて居り港

内浚渫は來年度で終る豫定

になつてゐる三港共に本縣

に於ける所記の三港と施設

計画から工費も十五、六万

程度のものでよく似てゐる

爲め非常な参考になつた

一寸危介な小浪は今技術的

に研究を進め設計々諭中で

ある其れが出来れば實施の

指令が来る譯であると

津は本年度で竣工する鳴川

は外形だけ今造つて居り港

内浚渫は來年度で終る豫定

になつてゐる三港共に本縣

に於ける所記の三港と施設

計画から工費も十五、六万

程度のものでよく似てゐる

爲め非常な参考になつた

一寸危介な小浪は今技術的

に研究を進め設計々諭中で

ある其れが出来れば實施の

指令が来る譯であると

津は本年度で竣工する鳴川

は外形だけ今造つて居り港

内浚渫は來年度で終る豫定

になつてゐる三港共に本縣

に於ける所記の三港と施設

計画から工費も十五、六万

程度のものでよく似てゐる

爲め非常な参考になつた

一寸危介な小浪は今技術的

に研究を進め設計々諭中で

ある其れが出来れば實施の

指令が来る譯であると

津は本年度で竣工する鳴川

は外形だけ今造つて居り港

内浚渫は來年度で終る豫定

になつてゐる三港共に本縣

に於ける所記の三港と施設

計画から工費も十五、六万

程度のものでよく似てゐる

爲め非常な参考になつた

一寸危介な小浪は今技術的

に研究を進め

品種改良の話

(西) 農試本場 天辰生
あまり八益致く詮議立てし

ないで、細胞の形を模型で現
はさうとすればどの本にでも
書いてある様に正方形又は圓
形の中に小圓を點すれば切断
面の形が大体出来るわけであ
る、一番外の框は細胞膜で中
央の球形は核を現はし、その
間に原形質と云ふ膠狀の物質
が充ちてゐるのである、尤も
細胞膜は植物界に特有であつ
て動物界では之れが無いのが
一般である、茲に核といふ小
体は生きた細胞には必ず存在
するもので後で説明して分る
通り、非常に重大な役割を演
ずるものであることを記憶し
て置いていたゞきたい、

パラソルと日傘

例年御定評を頂く當店特選の

優秀な新柄を豊富に取揃いて

ツルヤ

平 藤沼醫院
町 電話五〇七番 級屋町

油問屋内油店
支店 郡市山縣前通
電話長一六
特約販賣
ガソリン
モビール油
日本石油株式會社
磐城平 電話長一六

牛も豚も優良品の自慢
肉の御用命は 三二三屋
平町田町前驛町平

所賣特產名城磐

土の名産が第一
平みやげ
七濱の生産品
地元産の果實

御土產物には郷
石城みやげ

内科、小兒科
大森勇
醫學士
平町南町
電二五八番
入院

大森醫院

産科婦人院
長木村寅次郎
外科
醫學博士
内木宗八
藥局
薬劑師
玄蕃彌一
木村病院
入院隨意
平町新川町九一
電話一六四番



スペインG.H.N元詰

ゴルフポートワイン

甘味葡萄酒 1.10

御婦人の方には少し水を加へて
呑し上る上う佳良です

(平2) 西村屋藥鋪 (電3)

東京神火災保険株式會社
橋濱生命保険株式會社
仙臺支社 東京市日本橋通り三丁目

河田鐵工場 河田梅吉

管業所 福島縣平町七丁目

電話三二九番 二九至三

仙臺市大町三丁目

河田鐵工場 河田梅吉

管業所 福島縣平町七丁目

電話三二九番 二九至三